

#### 4 経営・財務分析表

項 目		算 定 基 礎	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
病床利用率 (%)	一 般	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	90.5	86.4	90.3	88.8	86.2
	(%)	$\frac{\text{紹介患者数} + \text{初診緊急入院}}{\text{初診患者} - \text{初診時間外患者(入院無し)}} \times 100$	61.8	61.6	62.7	65.3	67.4
地域医療支援病院逆紹介率 (%)		$\frac{\text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者} - \text{初診時間外患者(入院無し)}} \times 100$	93.5	89.0	87.6	81.3	79.0
1日平均患者数 (人)	入 院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{入院診療日数}}$	286.8	273.8	286.2	281.6	273.3
	外 来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{外来診療日数}}$	766.3	740.4	726.1	732.8	739.6
外来入院患者比率 (%)		$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$	177.4	180.1	169.6	173.9	180.4
職員1人1日 当たり患者数 (人)	医 師	$\frac{\text{年延入院外来患者数}}{\text{年延職員数}}$	8.5	8.2	8.2	7.8	7.8
	( 入 院 )	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延職員数}}$	3.1	2.9	3.0	2.8	2.8
	( 外 来 )	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延職員数}}$	5.4	5.3	5.1	4.9	5.0
	看護部門職員	$\frac{\text{年延入院外来患者数}}{\text{年延職員数}}$	2.6	2.5	2.5	2.5	2.6
	( 入 院 )	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延職員数}}$	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9
	( 外 来 )	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延職員数}}$	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7
患者1人1日 当たり診療収入 (円)		$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延入院外来患者数}}$	27,879	27,880	28,615	29,162	29,472
	入 院	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	55,911	55,669	54,789	56,478	57,299
	外 来	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	12,075	12,448	13,180	13,459	14,046
患者1人1日 当たり薬品費 (円)		$\frac{\text{薬品費}}{\text{年延入院外来患者数}}$	2,627	2,806	3,038	3,106	3,558
	投 薬	$\frac{\text{投薬薬品費}}{\text{年延入院外来患者数}}$	487	503	486	506	545
	注 射	$\frac{\text{注射薬品費}}{\text{年延入院外来患者数}}$	2,140	2,303	2,552	2,600	3,012
入院患者1人 当たり給食材 料1日 (円)		$\frac{\text{患者給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	563	628	597	586	583
薬品使用効率 (%)	投 薬	$\frac{\text{投薬薬品収入}}{\text{投薬薬品払出原価}} \times 100$	105.9	104.7	111.4	103.8	104.4
	注 射	$\frac{\text{注射薬品収入}}{\text{注射薬品払出原価}} \times 100$	113.6	110.5	114.8	115.3	113.0
医薬材料消費率 (%)		$\frac{\text{医薬材料費}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	19.4	20.4	20.8	21.2	22.6
診療収入に 対する割合 (%)	投薬注射収入	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	10.6	11.0	12.1	12.1	13.5
	検査収入	$\frac{\text{検査収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	12.5	12.2	11.6	11.9	11.7
	X線収入	$\frac{\text{X線収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	7.0	6.9	6.7	6.7	6.5
医業収益に 対する割合 (%)	医療材料費	$\frac{\text{医療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	18.8	19.6	20.1	20.6	21.9
医業収益に 対する割合 (%)	職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	55.0	61.3	59.1	59.6	60.6

項 目		算 定 基 礎	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
検 査 の 状 況	(件)	患者100人当たり 検 査 件 数	$\frac{\text{年 間 検 査 件 数}}{\text{年延入院外来患者数}} \times 100$	553.3	559.0	546.9	572.4	563.9
	(件)	患者100人当たり X 線 件 数	$\frac{\text{年 間 X 線 件 数}}{\text{年延入院外来患者数}} \times 100$	23.9	21.7	21.0	21.7	21.0
	(件)	検 査 技 師 1 人 当 たり 検 査 件 数	$\frac{\text{年 間 検 査 件 数}}{\text{年 度 末 検 査 技 師 数}}$	70,353	70,471	64,989	62,480	63,521
	(千円)	検 査 技 師 1 人 当 たり 検 査 収 入	$\frac{\text{検 査 収 入}}{\text{年 度 末 検 査 技 師 数}}$	44,168	42,983	39,546	37,833	38,744
	(円)	患 者 1 人 当 たり 検 査 収 入	$\frac{\text{検 査 収 入}}{\text{年 延 入 院 外 来 患 者 数}}$	3,474	3,410	3,328	3,466	3,439
	(件)	X線技師1人当 り X 線 件 数	$\frac{\text{年 間 X 線 件 数}}{\text{年 度 末 X 線 技 師 数}}$	4,630	4,107	3,900	4,065	3,935
	(千円)	X 線 技 師 1 人 当 たり X 線 収 入	$\frac{\text{X 線 収 入}}{\text{年 度 末 X 線 技 師 数}}$	37,613	36,374	35,634	36,502	35,820
	(円)	患 者 1 人 当 たり X 線 収 入	$\frac{\text{X 線 収 入}}{\text{年 延 入 院 外 来 患 者 数}}$	1,938	1,924	1,923	1,944	1,915
室 料 差 額 (%)		入 院 収 益 に 対 する 割 合	$\frac{\text{室 料 差 額 収 入}}{\text{入 院 収 益}} \times 100$	3.0	2.9	3.0	2.9	2.9
		総 収 益 に 対 する 割 合	$\frac{\text{室 料 差 額 収 入}}{\text{総 収 益}} \times 100$	2.0	1.9	2.0	2.0	1.9
		総病床数に対する室料 差額病床数の割合	$\frac{\text{室 料 差 額 病 床 数}}{\text{総 病 床 数}} \times 100$	28.4	28.4	28.4	28.4	28.4
病 床 100 床 当 たり 職 員 数 (人)			$\frac{\text{年 度 末 職 員 数}}{\text{年 度 末 病 床 数}} \times 100$	199.4	200.2	204.4	205.0	205.2
固 定 資 産 構 成 比 率 (%)			$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固 定 資 産} + \text{流 動 資 産} + \text{繰 延 資 産}} \times 100$	78.7	84.7	87.3	85.9	86.0
固 定 負 債 構 成 比 率 (%)			$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負 債} \cdot \text{資 本 合 計}} \times 100$	13.2	15.1	15.9	24.2	30.8
自 己 資 本 構 成 比 率 (%)			$\frac{\text{資 本 金} + \text{剰 余 金} + \text{繰 延 収 益}}{\text{負 債} \cdot \text{資 本 合 計}} \times 100$	76.3	77.2	75.4	67.8	59.7
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率 (%)			$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資 本 金} + \text{剰 余 金} + \text{固 定 負 債} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	88.0	91.8	95.5	93.4	95.0
流 動 比 率 (%)			$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	202.0	198.5	147.4	175.6	147.8
現 金 比 率 (%)			$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	108.5	66.5	9.1	33.4	28.7
固 定 資 産 回 転 率 (回)			$\frac{\text{医 業 収 益}}{(\text{期 首 固 定 資 産} + \text{期 末 固 定 資 産}) \times 1/2}$	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8
自 己 資 本 回 転 率 (回)			$\frac{\text{医 業 収 益}}{(\text{期 首 自 己 資 本} + \text{期 末 自 己 資 本}) \times 1/2}$	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
未 収 金 回 転 率 (回)			$\frac{\text{医 業 収 益}}{(\text{期 首 未 収 金} + \text{期 末 未 収 金}) \times 1/2}$	6.5	6.2	6.4	6.5	6.9
流 動 資 産 回 転 率 (回)			$\frac{\text{医 業 収 益}}{(\text{期 首 流 動 資 産} + \text{期 末 流 動 資 産}) \times 1/2}$	2.5	3.3	4.9	5.4	5.4
総 収 益 対 総 費 用 比 率 (%)			$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	95.4	88.7	90.5	90.7	87.8
経 常 収 支 比 率 (%)			$\frac{\text{医 業 収 益} + \text{医 業 外 収 益}}{\text{医 業 費 用} + \text{医 業 外 費 用}} \times 100$	95.5	88.7	90.5	90.7	88.1
医 業 収 益 対 医 業 費 用 比 率 (%)			$\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100$	96.9	89.1	91.2	91.5	89.1
利 子 負 担 率 (%)	支 払 利 息 + 企 業 債 取 扱 諸 費		$\times 100$	4.0	4.5	2.7	1.7	1.3
	建設改良に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+一時借入金							
平 均 在 院 日 数 (日)			$\frac{\text{年 延 入 院 患 者 数}}{(\text{当 年 度 中 の 新 規 入 院 患 者 数} + \text{退 院 患 者 数}) \times 1/2}$	11.0	10.4	11.3	11.4	11.3